

平成29年9月26日

関係各位
都海研会員各位
在外教育施設派遣を希望する皆様

東京都海外子女教育・グローバル教育研究会
会長 齊藤 久
(中野区立第三中学校長)

平成29年度 第2回 在外教育施設帰国報告会のご案内

朝晩の涼風に秋の訪れを感じる季節となりました。皆様には益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。平素より本会にご理解を頂きまして誠にありがとうございます。

本研究会では、在外教育施設派遣経験者・今後の派遣希望者・国際理解教育実践者を中心に、グローバル教育・海外子女教育・外国人児童生徒教育の研究活動を行っています。

さて、本年も例年のように、「在外教育施設帰国報告会」を下記の要領で開催いたします。帰国された派遣教員が経験した新鮮な海外教育事情、また国内教育への還元の実践事例等を発表していただくとともに、意見交流を通じて、在外教育施設派遣希望教員や今後の国際理解教育を実践していこうとする皆様の研修の場と考えています。つきましては校務ご多用の折、恐縮には存じますが、是非ご参会下さいませようお願い申し上げます。

言 己

1. 日 時 平成29年10月13日(金) 午後6時30分～午後8時30分
2. 場 所 広尾学園中学高等学校 1階ランチルーム
東京メトロ日比谷線 広尾駅3番出口下車すぐ
(東京都港区南麻布5-1-14 TEL03-3444-7272)
3. 内 容
 - (1) 帰国報告 ※発表の概要は裏面をご覧ください。
*ジョホール日本人学校 目黒区立第十中学校 阿部 康之 先生
*深圳日本人学校 豊島区立駒込小学校 高木 敬一 先生
 - (2) 質疑応答

※参加される方は当日直接会場へお越しください。事前連絡は必要ありません。
また、施設管理費及び資料代として、当日500円を集めさせていただきます。
(既に当会年会費を納めていただいている会員の方からは徴収いたしません。)

※帰国報告会終了後、広尾駅近くで懇親会を予定しています。ご都合がつく方は是非ご参加ください。準備の都合上、懇親会への参加を希望される方は、10月4日(水)までに、事務局のE-mailまたはFaxにその旨、ご連絡ください。参加費等詳細は、最終確認した上でお知らせします。

事務局

狛江市立狛江第四中学校 主任教諭 佐藤康夫(事務局長)
〒201-0002 狛江市東野川4-1-1
E-mail=tokaikenjimukyoku@yahoo.co.jp FAX=03-5497-7364

ジョホール日本人学校

阿部 康之

ジョホール日本人学校は、マレーシア第2の都市ジョホールバルにある学校です。小中一貫校であり、全校生徒が約80名の中規模校です。昨年度開校20年目を迎えました。

ジョホールバルはマレー半島最南端にあり、約1Kmの海峡を挟んでシンガポールと向かい合っています。最近急激に開発が進んでいる都市であり、イスカンダル計画と呼ばれる国家プロジェクトによって、教育に特別に力を入れている地域でもあります。海外の有名な寄宿制学校など専門性の高い教育施設を多く誘致しており、日本からも留学生が増えています。

本報告会では、ジョホールの土地やジョホール日本人学校を紹介しつつ、ローカル校における授業実践等、3年間で行った実践報告をさせていただきます。また、日本人学校で得たこと、苦労したこと等これから在外教育施設を目指される方に参考になる報告にしたいと思っています。

深圳日本人学校

高木 敬一

中華人民共和国にある深圳日本人学校は、今年度で創立10周年を迎える新しい学校です。小学部中学部併せて、約270人の児童生徒が通学しています。

中国南部の広東省に位置している深圳市は、香港やマカオ、広州市といった大都市に囲まれていることもあり、1979年に中国の経済特区に指定されました。その後、短期間で急速な発展を遂げ、中国の高度経済成長を牽引する大都市へと発展していきました。

そうした影響もあり、日本人のみならず多くの外国人が集まる深圳で、3年間の派遣生活を通して、私が感じたことの一部をお伝えできればと考えています。

